

# 建築保全企画研修の研修員を募集します！

～建築物のより良い保全や長寿命化に向けた幅広い知識を総合的に修得できます～

建築保全企画研修では、庁舎等公共建築の保全企画・指導業務を行う国・地方公共団体等の職員を対象に、外部講師等による座学、先進自治体による取組事例、班別討議、国土交通大学校校舎を用いた演習、実地見学等を実施します。

なお、今年度は研修により参加しやすくするため、研修期間を1日短縮しました。

## ■研修内容

- 1 座学 「保全関係行政の動向」「建築物の安全性確保について」「建築・電気設備・機械設備の劣化診断」「省エネのための運用改善方策」「地方公共団体における施設管理の取り組み」「公共施設マネジメントの実務」「公共のファシリティマネジメント」「地方公共団体における資産経営の取り組み」外
- 2 課題研究  
演習Ⅰ 中長期保全計画の作成 国が使用する保全業務支援システム(BIMMS-N)を用いて、簡易な中長期保全計画を作成  
演習Ⅱ 建築物の定期点検 国土交通省の講師とともに、国土交通大学校の校舎の外部、室内、機械室等の点検を実施
- 3 実地見学 (独)都市再生機構 都市住宅技術研究所

## ■対象者(定員50名)

国土交通省、他省庁、都道府県、政令指定市、特別区、市又は独法等の職員で国・地方公共団体の庁舎等公共建築に係わる保全企画・指導業務を担当し、地方整備局の課長補佐、係長と同等の職にある者、または同程度の能力を有すると認められる者

## ■研修期間・場所・経費

期間：平成29年7月18日(火)～28日(金) 11日間  
場所：国土交通大学校 小平本校  
(〒187-8520 東京都小平市喜平町2-2-1)  
経費：食費 1,550円/日 寮費 1,210円/日  
テキスト代等(予定) 29,000円(いずれも税込)

## ■募集期間 平成29年6月8日(木)まで

## ■平成28年度研修参加者の声(概要)

- これまで業務上の課題を漠然としか認識していなかったが、施設毎の施設計画を立案する必要性などが理解でき、今後の業務遂行において、より意欲的に取り組むことができると思う。
- 国の動向だけでなく、先進的な取り組みを行う自治体の話も聞くことができ、大変満足した。
- 課題研究の中で、他業界の方の考え方や意見を聞きながら、「自分の組織だとうる。」「こういう考え方を日頃の業務に取り入れてみよう」と考えることができた。

## ■研修風景(平成28年度研修)

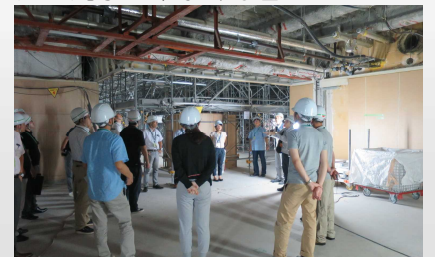
### 演習Ⅰ 中長期保全計画の作成



### 演習Ⅱ 建築物の定期点検



### 実地見学 東京都庁舎



問い合わせ先：

国土交通大学校 計画管理部  
建築科 近藤・小林  
直通 042-321-7074  
FAX 042-321-7081